

重点的に取り組んだ活動・内容

項 目	実 践 状 況
<p>1 実践1 【坂本小 パワーアップ集会】 (児童集会)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・坂本委員会の児童が中心となり、坂本小パワーアップ集会の中で、全校児童の一人一人が、「あたたかな心」を育むための言葉かけを考えた。 ・話し合った「あったか言葉」を人権コーナーに掲示した。 <hr/> <p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の立場に立って考えることや、思いやりの心をもって接することが大切であることに気付くことができた。 ・児童一人一人が真剣に考えたことで、人権問題に対する意識の高まりにつながった。 ・児童に、優しさ、思いやり、助け合い、認め合いなど、人権に対する理解を深めることができた結果、困っている友達や下級生に優しく声を掛けたり、助けたりする場面が見られるようになった。 <hr/> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集会を行った時だけではなく、児童が常に人権を意識していくことができるようにする。 ・人権教育を日々の生活を通して、継続して行っていく。 ・児童がお互いの人権を尊重し合えるような集会や、日常の活動を継続していく。
<p>2 実践2 【ストリート ピアノの設置】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎の1階多目的ルームにストリートピアノを設置し、ピアノ演奏を通して、休み時間に児童が気軽に音楽に触れることができるようにした。 ・ピアノの弾き手と聴き手の音楽を通してのコミュニケーションができる場を設置した。 ・ピアノの演奏を通し、異学年の児童の交流を図った。 <hr/> <p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童が気軽にピアノに触れる機会となり、校内に潤いや賑わいをつくることができた。 ・ピアノの演奏をする児童と聴く児童が音楽を通してのコミュニケーションを深めることができた。 ・上級生が下級生の児童の椅子の調整をしたり、ピアノの片付けを率先してやったりするなどの心遣いができるようになった。 ・演奏後に弾き手に拍手をおくるなど、他者を尊重する姿勢が身に付いてきた。 <hr/> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童が気軽にピアノに触れる機会を継続していく。 ・保護者や地域にも開放することで、保護者や地域の方々との交流を生み出すようにしたい。